

会社概要

会 社 名	沖縄セルラー電話株式会社
設 立	1991年6月1日
事 業 の 内 容	電気通信事業
本 社	沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
資 本 金	1,414,581千円

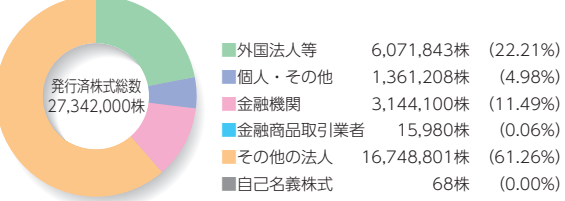
役員

取締役相談役	稲 盛 和 夫
代表取締役社長	湯 浅 英 雄
常務取締役	仲 地 正 和
取締役	友 利 克 輝
取締役	小 禄 邦 男
取締役	石 嶺 伝 一 郎
取締役	小 野 寺 正
取締役	石 川 雄 三
常勤監査役	長 尾 毅 兼
常勤監査役	高 元 盛 利
監査役	安 里 昌 男
監査役	嘉 手 苅 義 男
監査役	金 城 棟 啓

株式状況

大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
K D D I 株 式 会 社	14,086,000	51.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,222,000	4.46
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	980,900	3.58
ピーエヌピー パリパ セック サービス ルクセンブルグ ジャスデック アパティーン グローバル クライアント アセット	908,300	3.32
ジェービー モルガン バンク ルクセンブルグ エスエイ 380578	847,200	3.09
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー	750,500	2.74
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505224	623,100	2.27
株 式 会 社 沖 縄 銀 行	472,000	1.72
沖 縄 電 力 株 式 会 社	472,000	1.72
琉 球 放 送 株 式 会 社	472,000	1.72
オ リ オ ン ビ ー ル 株 式 会 社	472,000	1.72

株式分布状況

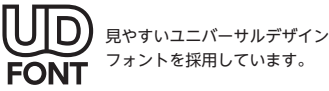


株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 方 法	電子公告 (URL http://www.au.kddi.com/chiiki/okinawa/index.html) ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

お問い合わせ

〒900-8540 沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
沖縄セルラー電話株式会社 総務部
098-869-1001 (代表)
http://www.au.kddi.com/chiiki/okinawa/index.html



第26期 中間株主通信

(2016年4月1日から2016年9月30日まで)

株主の皆さまへ



代表取締役社長 湯浅英雄

創立25周年を迎えての抱負

■我々、沖縄セルラー電話は、お陰さまで2016年6月に創立25周年を迎えることができました。これもひとえに沖縄県民の皆さまと株主の皆さまの厚いご支援の賜と深く感謝いたしております。私は、沖縄セルラー電話を、今後50年、100年続く企業となるよう、基礎を固めていきたいと考えております。

それには、我々の母体である通信事業にどのような付加価値を付けるかが課題となりIoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）を活用したアイデアで他社との差別化を図っていきたいと考えています。

また、観光事業や植物工場事業など現在進行中の新規事業にも注力して、スピード感をもって環境の変化に対応し、挑戦していきます。

MVNO（仮想移動体通信事業者）の台頭や大手キャリアとの競争について

■スマートフォン、タブレット、携帯電話は140万人の沖縄県民の皆さまにほぼ行き渡り、市場は停滞状況にあります。現状は大手キャリアとの争いよりも、格安を前面に打ち出すMVNO（仮想移動体通信事業者）との競争が始まっています。

我々は、料金競争に巻き込まれず、安心・安全・アフターケアで差別化を図っていきたいと考えています。そのために、お客さまと直接接するauショップのクオリティ向上に加え、au経済圏の最大化を目指し「au WALLETカード」「au WALLET Market」などのサービスを充実し、より多くのお客さまにご満足いただけるように取り組んでいきます。

他社回線系MVNO対策として、今年8月に子会社の「沖縄バリューイネイブラー(株)」を「UQモバイル沖縄(株)」に社名を変更し認知度向上を図るとともに、auブランドとは分けて格安スマホ事業「UQ mobile」を展開しています。

また固定通信事業では「auひかりちゅら」の加入者は、シェア約26%の状況であります。沖縄のFTTH回線の普及率は、全国に比べまだまだ低い状況にあります。沖縄の人口増加に伴う世帯数増加も考慮し、新規獲得の裾野は広いと考えており、将来的に15万回線（シェア50%）加入へ向けて着実に取り組んでいきます。

地元沖縄への貢献の取り組みについて

■我々は、沖縄県の経済の発展に貢献することを経営の理念としてきました。これからもその理念を忠実・誠実に具現化していきます。本年度は、沖縄県推奨フリーWi-Fiの全県エリア展開に協力し、我々の約5,700ヵ所の接続ポイントを開放します。さらに大規模災害に備え、沖縄県豊見城市に県内2ヵ所目となるネットワークセンターの稼働を開始しております。

沖縄県民の皆さまにより快適な通信環境をご提供

できますよう、社員一人ひとりがスピード感を持って業務遂行に励んでまいります。

2017年3月期第2四半期の当社業績について

■当四半期決算（第1四半期～第2四半期）につきましては、営業収益が前年同期比1.6%増の305億円、営業利益が11.7%増の69億円となりまして、増収増益となりました。

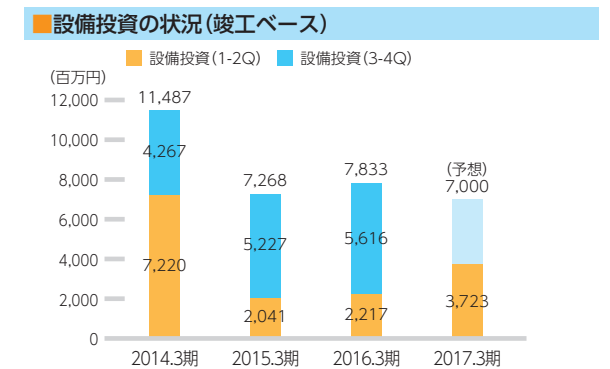
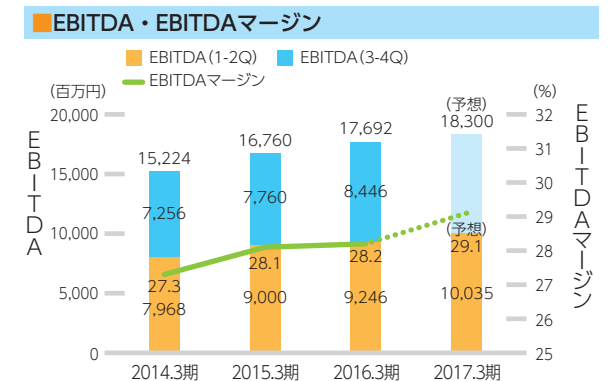
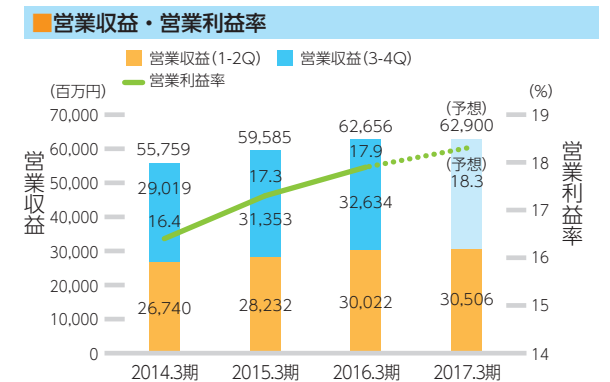
主力のau携帯電話は、9月末の総契約数が前年同期比2.1%増の64万7,300契約となりました。また固定通信のauひかりちゅらは、9月末で18.3%増の7万2,500回線となりました。

これらは、auひかりちゅらのご契約を条件にスマートフォン利用料を割り引くauスマートバリューを始めとした「移動」と「固定」の融合施策、沖縄3M戦略が着実に進展し、「移動」、「固定」の双方で多くのご支持をいただけたことと考えております。

お陰さまで7月にはauひかりちゅら加入者が7万回線を突破するなど、引き続き順調な業績推移となっておりますが、通信業界では、昨年からのNTT東西による光回線の卸販売が開始し、他社も携帯電話と固定通信のセット販売を始めており、お客さま獲得に向けた競争は激しさを増しております。当社は、「地元全力！」のキャッチフレーズのもと、より一層地元沖縄にフォーカスしたサービスの充実を図り、通期の業績目標の達成に向けて着実な事業運営に取り組んでまいります。

今後も引き続き健全な財務基盤を維持し、株主さまおよび投資家の皆さまにとっても魅力ある企業となるよう邁進してまいりますので、何卒変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月
代表取締役社長 湯浅英雄



財務ハイライト

営業収益

30,506 百万円

前年同期比
1.6%増



営業利益

6,905 百万円

前年同期比
11.7%増



経常利益

6,928 百万円

前年同期比
11.6%増



四半期純利益*

4,929 百万円

前年同期比
17.1%増



EBITDA

10,035 百万円

前年同期比
8.5%増



設備投資

3,723 百万円

前年同期比
67.9%増



総資産

79,825 百万円

前連結会計
年度末比
1.7%増



有利子負債

598 百万円

前連結会計
年度末比
19.5%減



純資産

69,325 百万円

前連結会計
年度末比
5.6%増



1株当たり四半期純利益

180.31 円

1株当たり中間配当金

50.00 円

* 親会社株主に帰属する四半期純利益

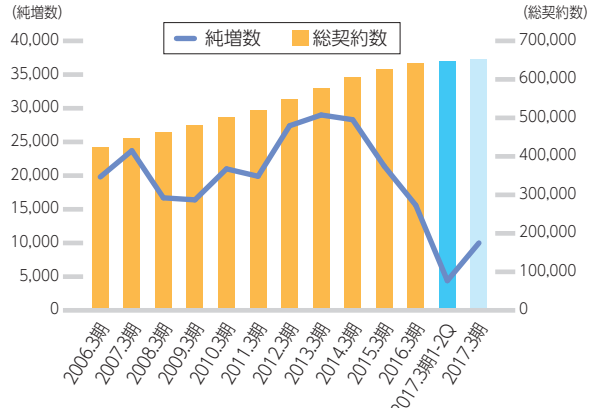
auの状況

【サービスデータの状況】

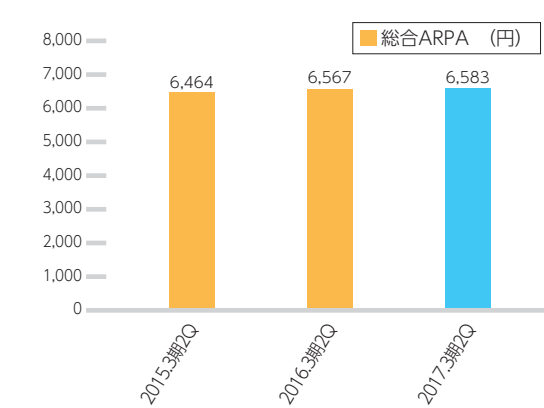
	前年同期比較			
	2016.3期 1-2Q実績 (A)	2017.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増数	6,600	4,400	▲2,200	▲33.4%
総契約数	633,900	647,300	+13,400	+2.1%
携帯電話総販売数*	(台) 87,400	85,400	▲2,000	▲2.2%
端末出荷台数*	(台) 85,000	83,000	▲2,000	▲2.3%
総合ARPA**	(円) 6,567	6,583	+16	+0.2%
内au通信ARPA	6,291	6,293	+2	+0.0%
内付加価値ARPA	276	290	+14	+5.1%

*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く
**MVNOおよびプリペイドを除く

au 契約数・純増数の推移



au ARPAの推移



当四半期においては、auのラインナップとサービスの充実、ネットワーク品質の向上等、お客さま重視のサービスに取り組んだ結果、前年同期と比較して総契約数が13,400契約増加（2.1%増）し、当四半期末では647,300契約となりました。

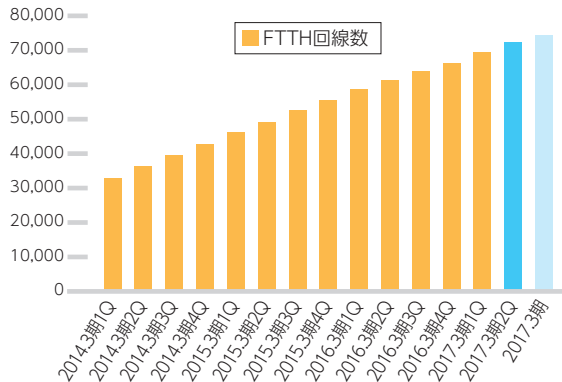
- (注) ARPA (Average Revenue Per Account) : モバイル契約者（プリペイド/MVNO除く）1人当たりの月間売上高
1. 総合ARPA : au通信ARPA + 付加価値ARPA
2. au通信ARPA : MVNOおよびプリペイドを除くモバイル通信料収入 ÷ au契約者数
3. 付加価値ARPA : 付加価値ARPA対象収入（決済手数料収入 + 自社サービス他収入） ÷ au契約者数

auひかり ちゅらの状況

【サービスデータの状況】

	前年同期比較			
	2016.3期 1-2Q実績 (A)	2017.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増回線数	5,800	6,300	+500	+8.5%
累計回線数	61,300	72,500	+11,200	+18.3%
ARPU	(円) 4,990	5,002	+12	+0.2%

FTTH回線数の推移

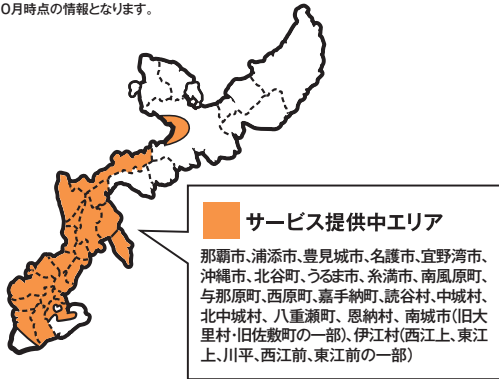


当四半期も、沖縄3M戦略の着実な進展により、前年同期と比較して回線数が11,200契約増加（18.3%増）し、当四半期末で72,500回線となりました。2010年3月のサービス開始より現在に至るまで契約回線数は順調に伸びています。

(注) ARPU（Average Revenue Per Unit）：1契約当たりの月間平均収入

auひかり ちゅらのサービス提供エリア

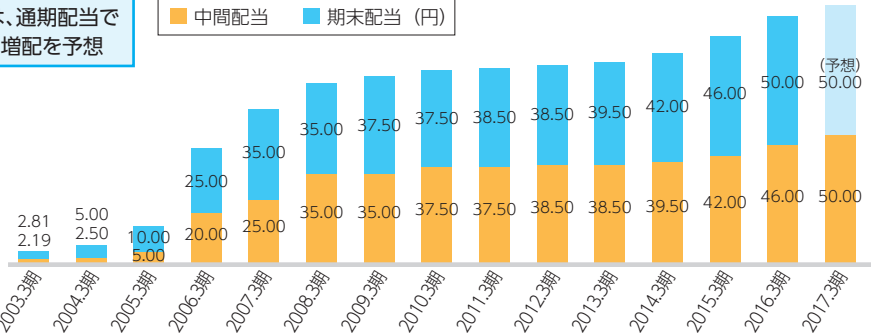
※サービス提供中の市町村においても一部提供エリア外の地域がございます。
※2016年10月時点の情報となります。



配当金の状況

1株当たり配当金の推移

2017.3期は、通期配当で16期連続の増配を予想



当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要事項の一つと認識しており、今後の事業展開に備えるための内部留保や財務体質の強化を勘案しつつ、安定配当を継続的にを行うことを基本方針としております。

(注) 1. 2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。
2. 2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。

株主優待制度の改定に関するお知らせ



【3,000円コース】
山形県：「山形の極み」プレミアムデザートジュース



※平成29年3月31日現在の株主名簿に記録された、1単元（100株）以上保有されている株主さまを対象といたします。

新株主優待制度の内容
株主さまの「保有株式数」と「保有期間」に応じて、「au WALLEt Market 商品カタログギフト」を贈呈いたします。これは「全国47都道府県のグルメ品」から、自由にお選びいただけるカタログギフトとなります。

		保有期間	
		5年未満	5年以上
保有株式数	100～999株	3,000円相当	5,000円相当
	1,000株以上	5,000円相当	10,000円相当

【5,000円コース】
滋賀県：「近江牛」すき焼用 モモ200g



【10,000円コース】
兵庫県：「神戸牛」ビーフハンバーグ10個



※今後業績動向や会社方針の変更など様々な要因によって、制度の廃止を含む優待制度そのものの見直しまたは内容変更を行う可能性がございます。
※本改定により、現在の優待制度である「au WALLEt Market 商品詰め合わせ」および「au端末割引クーポン」は廃止いたします。